

『2014年11月～2024年10月までに  
香川県立中央病院においてIgA血管炎に対する治療を行った患者さんへ』

[研究名]

IgA血管炎に合併する腸炎の臨床的検討

[研究責任医師]

香川県立中央病院 消化器内科 診療科長 稲葉知己

[研究実施医師]

香川県立中央病院 消化器内科 部長 山内健司  
消化器内科 医師 澤田ひかり

[研究の目的]

IgA血管炎（アレルギー性紫斑病<sup>しはん</sup>）に合併する腸炎が発症する要因および診断時の特徴、治療成績、予後などを検討することです。

[研究期間]

2025年4月28日臨床研究専門委員会承認後 ～ 2028年3月31日

[研究の対象・方法]

2014年11月1日～2024年10月31日までに、当院にてIgA血管炎に対する治療を行った18歳以上の成人患者さんの診療情報をもとに、患者さんの背景、治療効果、予後などを調査します。本研究は香川県立中央病院と他の医療機関との合同研究であり、当院では約50人を対象とする予定です。

[個人情報 病歴、既往歴の保護]

診療情報を利用する際には、個人情報との照らし合わせが必要になることがあります。ただし、個人情報は匿名化（誰のものであるか特定できないようにする）して取り扱われますので、個人情報が外部に漏れることはありません。研究の成果が学術集会や医学専門誌などで発表されますが、個人が特定されることは一切ありません。

[患者さんから得た情報の保存・保管について]

患者さんから得た情報は本研究以外には一切使いません。研究終了後5年間厳重に保存し、保存期間が過ぎたら、匿名化した状態で破棄します。

[この臨床研究の成果を公表する際における、あなたの個人情報の取扱いについて]

この臨床研究の成果を、学会での発表や医学雑誌への投稿などを通じて公表することがあります。そのような場合には、あなたを含めこの臨床研究に参加いただいた患者さんの個人が特定される情報は

含まれておりませんので、あなた個人が特定されることは一切ありません。

[予測される利益並びに不利益、費用負担および予測されるリスク]

本研究は通常診療で行うべき検査・治療の結果の解析であり、安全性に問題もなく、研究に参加することによる利益・不利益はありません。本研究は将来の医学の発展のために行われるものであることをご理解ください。なお、本研究のために新たに費用が発生することはありません。

[利益相反]

利害の衝突によって研究の透明性や信頼性が損なわれるような状況は生じません。

[自由意思による参加、拒否および撤回]

研究への情報提供は患者さんの自由意思によりますが、原則として、不同意の意思表示がない場合には同意があったとみなし、情報等を研究に使用させていただきます。不同意や同意撤回の場合には、いつでも研究責任医師および研究実施医師に申し出てください。情報は速やかに破棄いたします。ただし、すでに研究成果が論文などで公表されているなど、調べた結果を廃棄できない場合は、引き続き使わせていただくことがあります。なお、不同意の場合であっても、治療に一切不利益を受けることはありません。

本研究に関する問い合わせ先]

本研究に関し、研究の方法に関する資料の閲覧、疑問、苦情などある際には、下記までご連絡ください。

〒760-8557 香川県高松市朝日町 1-2-1  
香川県立中央病院 消化器内科 澤田ひかり  
電話 087-811-3333 (代表)